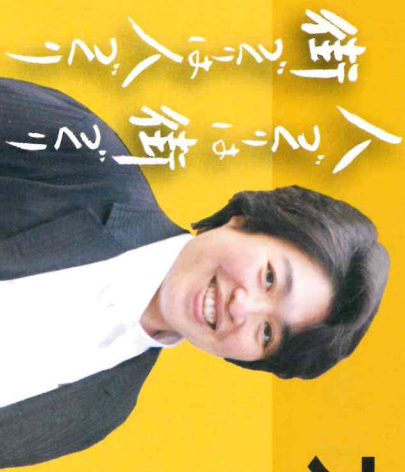


木村素子市議会報告



今後のスケジュール

次回、9月に定例会があります。

- 9月8日～29日 本会議
- 9月18日 常任委員会
- 9月23日・24日 予算特別委員会

至らないところが多いと痛感する日々ではありますが、当面は議会についての勉強に努めていきます。

ごあいさつ

木村素子です。4月の市議会議員選挙では温かいご支援を賜りまして、大変ありがとうございました。高田健司前市議の意思を継ぐべく、努力しております。改めて、心よりお礼申し上げます。

未経験の世界に入りましたが、「人づくりは街づくり」の初心を忘れることなく、これから福山のため地域のため、市民の皆様と市政のつなぎ役となるよう懸命に頑張る気持ちです。今後とも、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

本来ならばお会いしてご挨拶するべきところ、大変恐縮ではございますが、感染拡大防止のため、書面にてのご挨拶とさせていただきます。



がんばりまっす！

私は常任委員会においては、総務委員に配属され、先の6月議会では市長をはじめとする行政への質問者に指名され、緊張の中で何とか役目を果たすことができました。以下、紙面にて質問と行政の方の答弁の概要を報告します。

一般質問 (抜粋)



ひとり親家庭緊急応援金について

Q 所得状況などにより受け取れない世帯数への対応と、追加支援の有無は？

A 所得の状況等により需給に至らず、本応援金が支給されないひとり親家庭は、約800世帯です。追加の支援策としては国が制度設計している「(仮称)ひとり親世帯臨時特別給付金」が支給される予定で、子育て世帯の取り巻く環境やニーズの把握に努め、必要な支援策を講じてまいります。

A 所得の状況等により需給に至らず、本応援金が支給されないひとり親家庭は、約800世帯です。追加の支援策としては国が制度設計している「(仮称)ひとり親世帯臨時特別給付金」が支給される予定で、子育て世帯の取り巻く環境やニーズの把握に努め、必要な支援策を講じてまいります。

いただきたい。

駅前再生計画について

Q 「新しい生活様式」における駅前再生計画への影響については？

A 6月1日のウェブサイト会議においても新型コロナウイルス後の新たな生活様式や公共空間の活用などについて議論を行いました。道路・駐車場・公園などを活用した官民連携による賑わいの創出や回遊性の向上、歩行者同線の強化を目的とした実証実験の経験を活かし、「国家戦略特区制度」や「歩行者利便増進道路指定制度」などを視野に入れ、開放感のある新しい賑わいの創出に取り組んでまいります。



います。

現れてまいりたいと考えています。

Q ネウボラ相談窓口「あのね」の今後は？

A 多様な場所に13か所のネウボラ相談窓口「あのね」を設置し、母子保健と子育て支援を一体的に実施することで妊娠期から子育て期、さらには就労に至るまで切れ目のない支援に努めているところですが、今後も子育て家庭が訪れやすい場所、例えば商業施設内での「あのね」の開設について検討してまいります。

Q 児童虐待通報のうち重大案件5%とは、どういった対策を？

A 残り95%も、子育てに困っている世帯かほとんどなので、相談を通じて子育てを支援していく体制をとっています。

必要であれば関係機関と連携を取り総合的な支援に取り組んでいきます。

要望 ちよことした悩みやイライラが虐待に繋が

動画で配信中



Youtube



フェイスブックやYouTubeで日々を報告中。『もっちゃんニュース』で検索！

お気軽にお越しください。

●木村素子事務所
福山市笠岡町2-25 (本通商店街内)
毎週月・水・金 14:00～18:00
は事務所が開いています。
※調査等で不在の場合は、
専用電話 084-928-4688 または
080-1928-8523 まで

して重大案件となる可能性がある。95%が準備軍でもあるという思いをもつて、保護者と信頼関係を築きつつ、小さな困難りごとを乗り越えたい。うちには相談員が飛び込むような仕組みを作ってもらいたい。